

無線LANの利活用について

飯田 洋司 議員

質問 本年、防災無線LANの運用が始まりますが、今後防災時以外での利活用などありましたら、お伺いします。

答弁（総務部長） 総務省の補助事業ということもあり、目的外には使用できませんが、有効に利活用できるように検討をしていきたいと考えています。

かけることができないか、お伺いします。

答弁（経済建設部長） 村内3カ所の河口に歩道橋の架橋を要望していますが、いまだ実現には至っていない状況です。

湖岸を訪れる歩行者・自転車等の利便性を図るには必要ですが、今後も引き続き阿見町と協議をし、国土交通省に要望をします。

湖岸歩道橋について

質問 平成23年5月に国土交通省に対して行った清明川、大須賀津川、大塚川の河口に橋をかける要望は、その後どうなっているのか。また、国土交通省の可否をまたず、村管理地内部分に歩行者・自転車が通行できるような簡易な歩道橋を



歩行者・自転車の歩道橋を

ICT授業実績教諭について

質問 本村の小学校・中学校で始まったICT授業も、開始から3年を迎えたと思いますが、ICT授業を経験した本村教諭に実績に応じ、ICT教諭としてのあかしである品物、例えばピンバッジ・タイピンなどの贈呈などができないかお伺いします。

答弁（教育次長） 美浦村は平成22年度に、総務省のICT機器を学校教育に導入し、教育効果を上げることとを目的に、絆プロジェクトにより、村内3つの小学校すべてに、事業費約1億5000万円で先進的なICT機器を整備しました。整備が認められた小学校は、全国でわずか34校であり、すべての小学校への整備が認められたのは、唯一美浦村だけでした。

平成23年度から小学校4

年生以上の児童全員が、1人1台のタブレットパソコンを持って活用しています。また、4年生以上の、どのクラスにも電子黒板を備えています。その上に、先生を助け、このようなICT機器を有効に活用するために、ICT支援員を配置しているところ です。

さらに、共同して研究するために、美浦村情報教育研究推進委員会をつくり、ほぼ毎月、担当の先生方に集まっていたら、話し合いを行っています。

ICT教育に特に熱心に活動した先生については、村全員の先生方が集まる美浦村教育研究会、このような場で、年度ごとにその先生方を表彰するというような、別の形で、その先生の努力に報いるというような方法を考えたいと思っています。

ご指摘の制度につきましては、今後の検討課題とさせていただきます。よろしくお願いいたします。